

福産医発第 7 号

平成17年4月22日

各 医 師 会 長 殿



福 岡 県 医 師 会

福岡県産業医学協議会

会長 竹 嶋 康 弘



平成17年度「THP指導者のための実務向上研修」等の開催案内について

標記の件につきまして、中央労働災害防止協会健康確保推進部長より日本医師会を通じて別添のとおり通知がありましたので、ご参考までにお送りいたします。

つきましては、受講を希望される方は、電話にて中央労働災害防止協会まで直接お申込み下さいますよう貴会関係会員に周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) 研修については、それぞれ開催日・日程・受講対象者が異なっておりますので留意下さい。
- 2) 受講対象者は電話で中央労働災害防止協会まで申し込んでいただき、必要書類を送付して下さい。
- 3) 定員になり次第申込み締切りますので、お早めにお申込み下さい。

予約先：東京・札幌・金沢会場：中央労働災害防止協会 健康確保推進部

TEL 03-3452-3137

大阪・広島・福岡会場：大阪労働衛生総合センター 健康確保推進室

TEL 06-6448-3840

- 4) ご不明な点がございましたら中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター健康確保推進室（06-6448-3840）へお問い合わせ下さい。

小郡三井医師会より

担当理事 毛利康茂





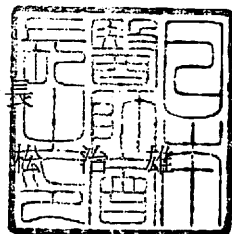
日医発第27号(地Ⅱ13)

平成17年4月12日

都道府県医師会長 殿

日本医師会 会長

植



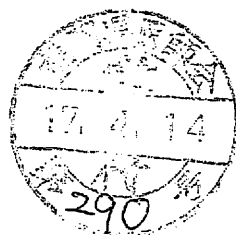
平成17年度「THP指導者のための実務向上研修」等の開催案内について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の件につきまして、このたび別添のとおり中央労働災害防止協会健康確保推進部長から本職宛、その案内方について協力依頼がありましたので、ご報告申し上げます。

本研修会は、THP「心とからだの健康づくり」指導者養成のための専門研修を修了された方々（健康測定専門研修修了医師等）を対象に、最新の情報の提供や指導者としての幅広い技能の向上と受講者間の情報交換の場として毎年開催しているものです。

つきましては、本研修会の周知方につきまして、貴職のご高配を賜われますようよろしくお願い申し上げます。





中災防健康発第2号の5
平成17年 4月 5日

(社) 日本医師会 会長 殿

中央労働災害防止協会
健康確保推進部長 樋口 俊範

平成17年度「THP指導者のための実務向上研修のご案内」等の周知について

当協会の業務につきましては、平素より特段のご理解とご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、例年、THP「心とからだの健康づくり」指導者養成のための専門研修を修了された方を対象に、フォローアップのための「実務向上研修」を開催しております。17年度につきましても、最新情報の提供や指導者としての幅広い技能の向上及び受講者間の情報交換が図れるよう同研修を別添「平成17年度受講のご案内」のとおり計画しご案内を作成いたしました。

下記のとおりセミナー案内等をお送りいたしますので、貴会関連事業場等の関係各位への周知に關しましてご高配いただきますようお願い申し上げます。

なお、この件につきましてご不明の点がございましたら、当協会健康確保推進部、大阪労働衛生総合センター健康確保推進室又は地区安全衛生サービスセンターへお問い合わせくださいますよう、併せてお願い申し上げます。

記

1. 平成17年度THP指導者のための実務向上研修のご案内
2. 平成17年度メンタルヘルス関連セミナーのご案内

平成17年度



THP指導者のための 実務向上研修 受講のご案内

Level up seminar

指導者養成専門研修修了者であれば、
A～Cのどのコースでも受講いただけます。

●開催期日(丸数字は開催回)

	東京 受付					大阪 受付				
	札幌 (定員60名)	東京 (定員100名)			金沢 (定員80名)	大阪 (定員100名)	広島 (定員80名)	福岡 (定員80名)		
A		② 5/27 (金)	⑥ 9/9 (金)		⑪ 3/9 (木)		⑮ 2/24 (金)			
B	⑭ 12/1 (木)	① 5/26 (木)		⑫ 11/17 (木)	⑱ 3/10 (金)		③ 6/16 (木)	⑧ 9/15 (木)	⑪ 10/21 (金)	
C			⑦ 9/10 (土)	⑬ 11/18 (金)		⑤ 7/21 (木)	④ 6/17 (金)	⑯ 2/25 (土)	⑨ 9/16 (金)	⑩ 10/20 (木)

中央労働災害防止協会

(<http://www.jisha.or.jp/>)

研修会概要

●カリキュラム

コース	9:40～10:40	10:50～12:20	
A	共通講義 健康確保総論 〈講師〉 中央労働災害防止協会 担当者等	講義 過重労働と健康障害 〈講師〉三井化学(株) 産業医 土肥 誠太郎 過重労働とこれに伴う健康障害について疫学的データを示し、事例について検討する。また、健康障害予防のための法令指針の実施状況と具体的展開方法について解説する。	昼 休 み
B	労働衛生関係法令と健康保持 増進関係施策の動向など最新の 情報とTHPの現状について 解説する。	講義 安全配慮義務 〈講師〉ことぶき法律事務所 弁護士 松木 信行 事業推進上において労働者の生命・身体の安全に配慮しなければならない義務、すなわち事業者の安全配慮義務についての一般的概念や労働災害における4大責任等を事例を紹介しながらより分かりやすく解説する。	
C	聴講不可	講義 働く人のサプリメント学 〈講師〉神奈川県立保健福祉大学 教授 中村 丁次 (第7、13回) 大阪市立大学 特任教授 藤原 政嘉 (第4、16回) 金沢医科大学病院 課長 中川 明彦 (第5回) 西南女学院大学 教授 外山 健二 (第9、10回) 忙しい現代人の間で「サプリメント」が大いに注目をあびている。だがその一方で、粗悪な製品を安易に摂取した結果、健康被害があらわれるケースも珍しくない。そこで「サプリメント」に関する基礎知識の整理から、「サプリメント」利用の心得・利用法などを解説する。	

●研修申込方法 (申込方法が昨年度のものから変更されています。ご注意ください。)

- 裏面の受講申込書(コピー可)をFAXか郵送でお送りください。先着順に受付いたします。
- 申込手続きが完了した方には、受講申込確認書を送付いたします。
- 受講料は前納制度になっておりますので、研修開始日の1ヶ月前までに下記口座にお振込ください。
各コース 中災防(賛助)会員事業場：18,000円 一般：21,000円 (教材費・消費税含む)

	東京受付分(東京・札幌・金沢会場)	大阪受付分(大阪・広島・福岡会場分)
送付先	〒108-0014 東京都港区芝5-35-2 安全衛生総合会館6階 FAX 03-3453-0730 TEL 03-3452-2517・3137 中央労働災害防止協会 健康確保推進部	〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀2-3-8 FAX 06-6459-4195 TEL 06-6448-3840 大阪労働衛生総合センター 健康確保推進室
銀行振込	UFJ銀行 三田支店 普通預金 500387 口座名 中央労働災害防止協会	三井住友銀行 大阪公務部 普通預金 5311 口座名 大阪労働衛生総合センター
郵便振替	口座番号 00180—2—99626 加入者名 中央労働災害防止協会	口座番号 00970—4—121042 加入者名 大阪労働衛生総合センター

- * 各金融機関・郵便局に備え付けの用紙をご使用ください。
- * 郵便振替をご利用の方は、振替用紙の通信欄に、研修会名・受講者名・電話番号をご記入ください。
- * 銀行の振込金受取書、郵便局の振替証書をもって領収証に代えさせていただきますが、別途ご入用の方はご連絡ください。
- * 振込等に要する手数料につきましてはご負担願います。
- * 受講取消・変更の場合は、研修開講の7日前～前日…受講料の30% 当日以降…受講料全額 のキャンセル料を申し受けます。

- 研修開始日2週間前までに、受講票、会場案内等をお送りします。

	13:20～14:50	15:00～17:00	コース
講義・研究討議	ライフキャリア形成とメンタルヘルス 〈講師〉立正大学 助教授 宮城 まり子 労働環境の厳しい大きな変化の中で働く人々は、自分のライフキャリア形成と今後の方向性について悩み・不安を抱えている。キャリア問題とメンタルヘルスは相互に関連しあい影響しあっているが、どのように相談の中で対応したらよいかについて、具体的な事例を取り上げながら検討を行う。		A
講義	脳フィットネスを高める軽運動プログラム 〈講師〉筑波大学大学院 助教授 征矢 英昭 快適生活は、ストレスを乗り越え、心地よい感情を保ちながら、前向きに生きること。これに必要な脳の最適状態（脳フィットネス）を維持するために開発した軽運動プログラムについて、実践を交え紹介する。	研究討議（事例研究） 〈スーパーバイザー〉 事業場等の健康づくり担当者	B
		聴講不可	
講義・研究討議	最新 肥満予防とアディポサイエンス 〈講師〉日本体育大学大学院 教授 大野 誠 内臓脂肪蓄積に源流を発する「メタボリック症候群」の基盤には、脂肪細胞から分泌される多彩なサイトカイン（生理活性物質）と「酸化ストレス」が深く関わりあっていることが明らかになっている。生活習慣病の予防・療養に対する内臓脂肪と遺伝子の関わりについて、最新の知見をもとに解説するとともに、減量指導の現場で受けることの多い質問事項について討議する。さらに、リバウンド防止のための行動変容のノウハウについて、解説を加える。		C

●THP指導者登録更新について

登録更新するためには、有効期間の5年間にレベルアップのための研修を10単位以上履修することが必要です。この「実務向上研修」は、レベルアップのための研修として、中災防登録規程により各コースとも6単位と定められています。

●変更について

各回とも都合により、日程、講師が変更となる場合がありますのでご了承ください。日程変更の場合には、申込担当者宛てにご連絡いたします。

●聴講について

1つのコースを修了された方に限り、それ以降のコースの講義等が聴講できます（聴講のみの受講はできません）。

聴講料は1.5時間の講義：6,000円、3.5時間の講義・研修討議：12,000円です。 聴講をご希望の方は、受講申込書内に希望講義等を記入の上、聴講料を全受講コースの受講料と併せてお振込ください。ただし、会場の収容人員の関係などで聴講をお断りすることがありますのでご了承ください。レベルアップのための研修単位として、1講義等につき所定の単位を取得できます。なお、健康確保総論 と研究討議（事例研究）のみの聴講はできません。

●サービス機関・指導機関の更新と実務向上研修について

「労働者健康保持増進サービス機関・指導機関」の機関認定証等更新の際には当該機関の各THP指導者がこの実務向上研修を修了していることが必要です。ご不明な点は、中災防 健康確保推進部 人材開発課または企画課までお問い合わせください。



受講申込書

参加コース	第 回 A・B・C コース 平成 年 月 日 開催 会場	
(参加コースに○をつける)		
フリガナ	性 別	男 ・ 女
氏 名	生年月日	19 年 月 日
フリガナ	中災防(賛助) 会員・非会員 ※ ¹	
事業場名	会 員 No.	
所属部課名	THP 登録番号または修了証番号	
所 在 地	〒 — TEL () / FAX ()	
フリガナ	事業場名	
申込担当者 氏 名	所属部課名	
※ ² 連絡先 送付先	(勤務先・自宅) 〒 — TEL () / FAX () E-mail	
聴講講義等 (希望者のみ)	(希望講義等の科目名を記入) 受講料の支払は、平成 年 月 日(送金日) に ☐ ¥18,000 (賛助) 会員 ☐ ¥21,000 一般 } を ☐ 聴講料 ¥ 1. 銀行振込 で送金しました・送金します 2. 郵便振替 (振込手数料はご負担ください)	
通 信 欄		

※¹ 中災防(賛助)会員とは事業場単位でお入りいただく中災防の会員制度です。

受講者または申込担当者の事業場が中災防(賛助)会員に該当し、会員料金で受講料をお支払いになる場合は、必ず会員 No. をご記入ください。

※² 受講申込確認書を送付しますので、正確にご記入ください。FAXのある方は必ずご記入願います。また、電話番号は平日の日中連絡のとれる番号を、ご記入ください。

【個人情報について】

受講申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任をもって管理し、お申し込んだサービスの確かな提供のために使用します。また当協会が行なう各種セミナー、出版する図書、コンクールへの応募勸奨、アンケートのご案内、その他公益的な観点からの情報の提供等に二次利用することがあります。

情報の二次利用に同意いただけない方のみ、右の「同意しない」にチェックしてください。

同意しない ☐

※中災防記入欄

No.			受付審査	入力	入金	請求	領収	備考

平成 17 年度

メンタルヘルス関連セミナーのご案内

職場におけるメンタルヘルス対策を充実させるために、人事労務・安全衛生担当者、管理監督者、産業保健スタッフの方々に是非参加していただきたい 5 種類のセミナーを企画いたしました。事業場で効果的に展開する方法を具体的に学びませんか？

メンタルヘルス指針に基づく

メンタルヘルス・プランニング・セミナー

THP登録者・中災防(賛助)会員 18,000円(税込)
一般 20,000円(税込)

THP 指導者登録更新単位 3 単位

メンタルヘルス対策の構築のために

事業場のメンタルヘルス対策事例を通して、メンタルヘルス対策の構築に必要な内容や手順を学んでいただきます。

カリキュラム概要

- ・事業場におけるメンタルヘルスの進め方
- ・数社の先進事例の紹介
(質疑応答を十分に取り、皆さんの疑問にお答えいたします)

会 場	開 催 日 (9:50～17:00)
東 京	平成18年 3月 6日(月)
名古屋	平成17年11月24日(木)
広 島	平成17年 8月30日(火)

職場復帰支援のために

職場復帰支援の流れやその際の留意事項に関して解説するとともに、事業場の事例紹介やグループ討議により、その実際についてご理解いただきます。

カリキュラム概要

- ・職場復帰支援の流れと留意点
(講師：田中 克俊 北里大学大学院 助教授)
- ・職場復帰支援の事例 2 社
- ・＜グループ討議＞職場復帰支援を進める上での問題点

会 場	開 催 日 (9:50～17:00)
東 京	平成17年 6月24日(金)
大 阪	平成17年 7月29日(金)

メンタルヘルス指針に基づく

管理監督者セミナー

THP登録者・中災防(賛助)会員 15,000円(税込)
一般 17,000円(税込)

THP 指導者登録更新単位 3 単位

積極的傾聴法

管理監督者の方々に「部下の話を上手に聴く」方法(積極的傾聴法)を学んでいただきます。

カリキュラム概要

- ・メンタルヘルス対策と管理監督者の役割
- ・積極的傾聴法の考え方
- ・積極的傾聴法実習
- ・事例検討

予定講師

武藤清栄(株)東京メンタルヘルスアカデミー 所長
岸 良範(愛知教育大学大学院 教授)
他

会 場	開 催 日 (9:30～17:00)
東 京	平成17年 7月 5日(火)
	平成17年10月13日(木)
	平成18年 1月13日(金)
静 岡	平成17年 9月28日(水)
名古屋	平成17年 5月24日(火)
大 阪	平成17年 7月15日(金)
	平成18年 1月27日(金)
広 島	平成17年 6月 7日(火)
高 松	平成17年12月16日(金)

メンタルヘルス指針に基づく 産業保健スタッフセミナー

THP登録者・中災防(賛助)会員 15,000円(税込)
一般 17,000円(税込)

THP 指導者登録更新単位 3単位

自律訓練法の指導法

後援：日本自律訓練学会

リラクゼーション技法のひとつである自律訓練法の具体的な指導法(第2公式まで)を実習や演習を通して学んでいただきます。

カリキュラム概要

- ・セルフケアと自律訓練法の活用
- ・自律訓練法とは何か
- ・自律訓練法の実習と演習

予定講師

笠井 仁(筑波大学 助教授)
中村 延江(桜美林大学大学院 教授)
松岡 洋一(岡山大学大学院 教授) 他

会 場	開 催 日(9:50~17:10)
仙 台	平成17年12月 6日(火)
東 京	平成17年 7月 7日(木)
	平成18年 3月24日(金)
大 阪	平成17年 9月 1日(木)
福 岡	平成17年 7月28日(木)

*このセミナーの修了者で日本自律訓練学会に入会された方は、日本自律訓練学会が実施する基礎講習会を修了したものとみなされます。

交流分析の活用法

自分の性格上の特性や問題への気づきを促し、よりよい人間関係について理解を深めるための交流分析の活用方法を学んでいただきます。

会 場	開 催 日(9:50~17:10)
東 京	平成17年12月20日(火)

ヘルス・リスナー技法研修

THP登録者・中災防(賛助)会員 30,000円(税込)
一般 34,000円(税込)

THP 指導者登録更新単位 2日参加で5単位

活気ある職場づくりのためには、社員がお互いの話しに耳を傾ける(聴く)ことができるかどうかが鍵となります。職場内での「聴く」ことの大切さやその意味など心の健康づくりに必要な基礎的内容を凝縮した2日間の研修です。

カリキュラム概要

- ・企業内健康づくりとメンタルヘルスケア
- ・メンタルヘルスの基礎知識
- ・自律訓練法
- ・交流分析
- ・積極的傾聴法

予定講師

河野 慶三(富士ゼロックス㈱ 全社産業医)
小林 裕一(HOYA㈱ 産業医)
武藤 清栄(㈱東京メンタルヘルスアカデミー 所長) 他

会 場	開 催 日(両日 9:30~17:10)
東 京	平成17年 6月15日(水)~16日(木)
	平成17年 9月28日(水)~29日(木)
大 阪	平成17年 7月 6日(水)~ 7日(木)

*ヘルス・リスナー技法研修修了後3年間の健康に関する面接や相談の経験で、中央労働災害防止協会が実施する「心理相談専門研修」の受講資格を取得することができます。

メンタルヘルス専門講座

THP登録者・中災防(賛助)会員 1テーマ 15,000円(税込)
一般 1テーマ 17,000円(税込)
THP指導者登録更新単位 1テーマ 3単位

心理学的な知識をより専門的に学びたい方のために、1講座1テーマに絞って知識を深める7テーマの講座です。

心理学の基礎と心理テストの活用

どういう人が対象となって、どんな考え方が必要か。『適応—不適応』の考え方、人間の『心の強さ—弱さ』に焦点を当てて、人間をより理解し、いくつかの心理テストも体験する講座です。

カリキュラム概要

- ・臨床心理学の基礎
- ・各種心理テストの活用法

(講師: 稲富 正治 川崎幸クリニック 臨床心理士)

会 場	開 催 日 (9:50~17:10)
東 京	平成17年10月 5日(水)

リラクセーションとメンタルタフネス

ゆとりある時間をつくり、その時間をいかにリラックスして過ごせるか。体験的なワークを通じてからだと心をほぐし、参加者相互のコミュニケーションを深め、自分自身への気づきを促す講座です。

カリキュラム概要

- ・リラクセーションの実際
- ・メンタルタフネスとリラクセーション

(講師: 菊地 章彦 有ヒューマンリエゾン 臨床心理士)

会 場	開 催 日 (9:50~17:10)
東 京	平成17年11月 2日(水)

精神医学・心身医学の基礎

ストレスの意味やその要因、反応について理解を深め、ストレスに対する「気づき」の大切さを学びます。さらにメンタルヘルス不全、精神障害の分類、向精神薬の種類、うつ状態などの医学的知識や、問題点が浮き彫りになったときにどうするか対策についても学習する講座です。

カリキュラム概要

- ・メンタルヘルス不全とは何か
- ・メンタルヘルス不全にみられる主要な症状
- ・メンタルヘルス不全の診断と治療

(講師: 河野 慶三 富士ゼロックス(株) 全社産業医)

会 場	開 催 日 (9:50~17:10)
東 京	平成17年11月30日(水)

積極的傾聴法

このテーマは、表紙頁の「管理監督者セミナー～積極的傾聴法～」に相当しますので、会場・開催日をご確認ください。

自律訓練法の指導法

このテーマは、左頁の「産業保健スタッフセミナー～自律訓練法の指導法～」に相当しますので、会場・開催日をご確認ください。

交流分析の活用法

このテーマは、左頁の「産業保健スタッフセミナー～交流分析の活用法～」に相当しますので、会場・開催日をご確認ください。

相談の実際

(★ヘルスリスナー技法研修修了相当の知識を有する方が対象です)

相談は、する側もされる側も不安なものです。肩の力をぬいて「話を聴くよ」と言える自分に、相談者に「話しに行ってみようかな」と思われるような自分になれるよう、様々な事例から、大切な点や、必要なことについて学ぶ講座です。

カリキュラム概要

- ・相談の実際から気づくこと、学ぶこと

(講師: 稲富 正治 川崎幸クリニック 臨床心理士)

会 場	開 催 日 (9:50~17:10)
東 京	平成18年 2月 8日(水)

*ヘルス・リスナー技法研修修了後、上記メンタルヘルス専門講座を5テーマ以上修了された方は2年間の健康に関する面接や相談の経験で、中央労働災害防止協会が実施する「心理相談専門研修」の受講資格を取得することができます。

* 申込書にご記入の上、FAXまたは郵送でお送りください（開催1ヶ月前以降のお申込は電話で空き状況をご確認ください）
 * 受講に必要な書類は、開催の2週間前までに送付します（原則として入金確認後）

問合せ 申込書 送付先		東京会場	大阪会場
		〒108-0014 東京都港区芝5-35-2 中災防 健康確保推進部 TEL:03-3452-2517 FAX:03-3453-0730	〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-3-8 中災防 大阪労働衛生総合センター 健康確保推進室 TEL:06-6448-3840 FAX:06-6459-4195
振込 先	銀行 振込	UFJ銀行 三田支店 普通預金 500387 口座名 中央労働災害防止協会	三井住友銀行 大阪公務部 普通預金 5311 口座名 大阪労働衛生総合センター
	郵便 振替	口座番号 00180-2-99626 加入者名 中央労働災害防止協会	口座番号 00970-4-121042 加入者名 大阪労働衛生総合センター

問合せ 申込書 送付先		仙台会場	名古屋・静岡会場
		〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-3-34 中災防 東北安全衛生サービスセンター TEL:022-261-2821 FAX:022-261-2826	〒456-0035 名古屋市熱田区白鳥1-4-19 中災防 中部安全衛生サービスセンター TEL:052-682-1731 FAX:052-682-6209
振込先		七十七銀行 県庁支店 普通預金 0046230 口座名 東北安全衛生サービスセンター	UFJ銀行 金山支店 普通預金 621632 口座名 中部安全衛生サービスセンター

問合せ 申込書 送付先		広島・高松会場	福岡会場
		〒733-0003 広島市西区三篠町3-25-30 中災防 中国四国安全衛生サービスセンター TEL:082-238-4707 FAX:082-238-4716	〒812-0008 福岡市博多区東光2-16-14 中災防 九州安全衛生サービスセンター TEL:092-437-1664 FAX:092-437-1669
振込先		せとうち銀行 三篠出張所 普通預金 1608491 口座名 中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンター	福岡銀行 奈良屋町支店 普通預金 1163225 口座名 中央労働災害防止協会 九州安全衛生サービスセンター

平成 17 年度 メンタルヘルス関連セミナー 申込書

セミナー名	セ ミ ナ ー		平成	年	月	日 ()	開催	会場
(フリガナ) 受講者氏名			生年月日	19	年	月	日	
			所 属					
(フリガナ) 事業場名			*1中災防(賛助)会員・非会員					
			会員No.					
受 講 票 送 付 先 住 所	(勤務先・自宅) 〒		(勤・自) TEL ()					
			(勤・自) TEL ()					
THP指導者の 種 類	産業医・運動指導・運動実践・心理相談 産業栄養指導・産業保健指導 (該当項目に○)		*2指導者登録番号					
(フリガナ) 連絡担当者 氏 名			所 属					

受講料の支払いは 円 (月 日) を ☐ 銀行振込 ☐ 現金書留 ☐ 郵便振替 で入金します・しました

●受講料は、研修開始日の2週間前までにお振込ください

●受講取消・変更の場合は、セミナー開講7日前～前日まで30%・当日は全額のキャンセル料を申し受けますのでご了承ください

なお、返金手数料はご負担願います

通信欄

●請求書・領収書がご入用の場合は、通信欄にその旨をご記入ください

<個人情報の取り扱いについて>

ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、申込いただいたサービスの的確な提供のために使用するほか、当協会が行う各種セミナー、出版する図書、コンクールへの応募勧奨、アンケートのご案内、その他公益的な観点からの情報の提供等に利用することがあります。個人情報の二次利用に同意いただけない方は ☐ にチェックマークをご記入ください。 ☐ 同意しない

※1 中災防会員(賛助会員)制度とは、事業場ごとにお入りいただく中災防の会員制度のことです。入会されますと安全衛生の最新情報の無料提供、教育研修・専門技術サービスの利用料金の割引などの特典があります。年会費は5万円(50人未満の事業場は4万円)です。中災防会員(賛助会員)である事業場よりご参加の方は、必ず事業場の(賛助)会員番号を記入してください。

※2 THP登録者の方は、登録更新時に必要な単位を取得することができます。複数登録をされている方は、いずれか1つご記入ください。